

土木学会認定 CPD プログラム

令和8年10月15日

中部地方整備局港湾空港部

愛知県



伊勢湾再生シンポジウム2026を開催！

～「豊饒な宝の海・伊勢湾」の再生に向けた持続的な取組～

伊勢湾再生行動計画によるシンポジウムを開催します。基調講演「伊勢湾再生にかかる取組～海域推進プログラムについて～」として昨今の動向・話題提供とともに、「豊饒な宝の海・伊勢湾」の再生に向けた持続的な取組」をテーマについてディスカッションします。

1. 日時・会場 : 令和8年11月17日（火） 14:00～17:00（13:30開場）
: 中電ホール

2. 内容 : 詳細は別紙－1を参照

① 基調講演

- ・ 伊勢湾再生におけるこれまでの取組

伊勢湾再生海域検討会 プログラム検討WG 座長 中村 由行氏

② 取組紹介・話題提供

- ・ 干潟・浅場造成と下水処理場栄養塩類増加運転に期待される相乗効果
- ・ 名古屋港における浅場の試験造成について
- ・ 鉄鋼スラグ等を用いた環境改善の取組
- ・ 三河湾における藻場・干潟再生の取組

③ パネルディスカッション

（主題：「豊饒な宝の海・伊勢湾」の再生に向けた持続的な取組）

3. 参加申込み

- ① 参加申込は別紙－2「参加申込書」による（〆切：11月16日（月）17:00）
- ② 取材希望者は別紙－3「取材登録」による（〆切：11月11日（水）17:00）

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、三重県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、津市政記者クラブ、豊橋市政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 後藤・山田
電話 052-209-6329 メール pa.cbr-isewan-saisei@mlit.go.jp

伊勢湾再生シンポジウム2026

～「豊饒な宝の海・伊勢湾」の再生に向けた持続的な取組～

参加費
無料

先着
200名

近年、伊勢湾・三河湾では、海苔の色落ちや漁獲量の減少が生じています。これらの課題解消には産学官の枠組みを超えた持続的な取組みが重要となります。今回（第3回）のシンポジウムでは、水産資源の回復に向けた栄養塩の管理や藻場・干潟の生物生息場の環境などの伊勢湾・三河湾の再生について考えます。

吉良ワイキビーチ(令和7年10月 三河湾大感謝祭会場)

日時

令和8年 **11月17日(火)**
14:00～17:00 (開場 13:30)

会場

中電ホール (定員200名)
(愛知県名古屋市東区東新町1番地)

申し込み

参加をご希望の方は、

- ①氏名(ふりがな)
 - ②ご所属
 - ③メールアドレス
- をご記入のうえ、下記のアドレス宛に送信してください。

pa.cbr-isewan-saisei@mlit.go.jp

プログラム

主催者・来賓挨拶

基調講演 (30分)

「伊勢湾再生におけるこれまでの取組」

元 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院

教授 中村 由行

(伊勢湾再生海域検討会 プログラム検討WG 座長)

取組紹介・話題提供 (80分)

「干潟・浅場造成と下水処理場栄養塩類増加運転に期待される相乗効果」

愛知県水産試験場 漁場環境研究部 技師 和地 柚貴

「名古屋港における浅場の試験造成について」

名古屋港管理組合 政策企画部 環境課長 堀部 猛

「鉄鋼スラグ等を用いた環境改善の取組」

日本製鉄株式会社 上席主幹 田崎 智晶

株式会社日本海洋生物研究所 森 将人(発表者)

「三河湾における藻場・干潟再生の取組」

NPO法人SEA藻 プロジェクトリーダー 鈴木 望海

(休憩)

パネルディスカッション (テーマ:「豊饒な宝の海・伊勢湾」の再生に向けた持続的な取組) (50分)

コーディネーター: 鈴木 輝明

パネリスト: 中村 由行

田崎 智晶

鈴木 望海

渡邊 弘

名城大学大学院総合学術研究科

伊勢湾再生海域検討会プログラム検討WG

日本製鉄株式会社

NPO法人SEA藻

中部地方整備局 三河港湾事務所

特任教授

座長

上席主幹

プロジェクトリーダー

所長

※土木学会のCPDプログラムに申請中



伊勢湾再生

お問い合わせ先 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 後藤・山田 TEL:052-209-6329

共催:国土交通省中部地方整備局・愛知県

協力:NPO法人伊勢湾フォーラム

参加申込書

- 参加をご希望される場合は、以下の記載事項を電子メールにて送付いただくようお願いいたします（メール本文に直接入力し、送付いただく形で問題ございません。）。
- 開場は、13時30分からです。
- 会場定員は200名です。満席となり次第、お断りをさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

【記載事項】

1. 氏名（ふりがな）

2. ご所属

3. メールアドレス

送信先 : pa.cbr-isewan-saisei@mlit.go.jp

※件名を「参加申込」としてください。

申込締切 : 令和8年11月16日（月） 17:00

取材登録

- 取材をご希望の場合は、以下の記載事項を電子メールにて送付いただくようお願いいたします（メール本文に直接入力し、送付いただく形で問題ございません。）。
- 当日は、13時30分～13時50分までに会場ロビーにお集まりください。
- カメラ等による撮影は可能です。なお、取材の際は、報道機関名が確認できる取材者証（腕章）等の着用をお願いいたします。

【記載事項】

1. 報道機関名

2. 取材者（複数名の場合は代表者）

- ①ご氏名
- ②ご役職
- ③取材人数

3. 連絡先

- ①電話番号
- ②当日に連絡可能な携帯電話番号（3. ①と同じ場合は不要）

送信先: pa.cbr-isewan-saisei@mlit.go.jp

※件名を「取材申込」としてください。

申込締切: 令和8年11月11日（水） 17:00